



ワイヤレス接続説明書

WIRELESS LAN UNIT

SU-12

2.4GHz SS無線LANカード

SL-12

SL-120

この説明書は、本製品の追加機能について説明
しています。
取扱説明書と併せてご覧ください。

本書の構成について

1章：Windows XPの
Service Pack1用

2章：Windows 共通用

ワイヤレスネットワーク接続を使う

1

設定ユーティリティについて

2

もくじ

第1章 ワイヤレスネットワーク接続を使う ————— 1

- 1-1. Windows XP標準の
ワイヤレスネットワーク接続を使う …………… 1
 - 検索された無線ネットワーク名を
手動で追加して接続するには …………… 4
 - 検索されない無線ネットワーク名を
新規で追加するには …………… 7
 - 認証モードについて …………… 11
- 1-2. 本製品の設定ユーティリティーで
ワイヤレスネットワーク接続する …………… 12
 - Windows XPで、本製品の
設定ユーティリティーを使用するには …………… 12
 - 設定ユーティリティーでワイヤレス接続する …………… 15
 - 認証モードについて …………… 16

第2章 設定ユーティリティーについて ————— 17

- 2-1. [セキュリティ]タブ …………… 17
- 2-2. [APスキャン]タブ …………… 18
- 2-3. [プロファイル]タブ …………… 20

本製品が接続されたパソコンの無線伝送エリア内で、本製品と通信可能な無線アクセスポイントやアドホックモードで通信する無線端末を検索して表示します。表示された無線アクセスポイントや無線端末に本製品をワイヤレス接続するには、次の2通りの方法があります。

■ Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続を使う(※1-1章)

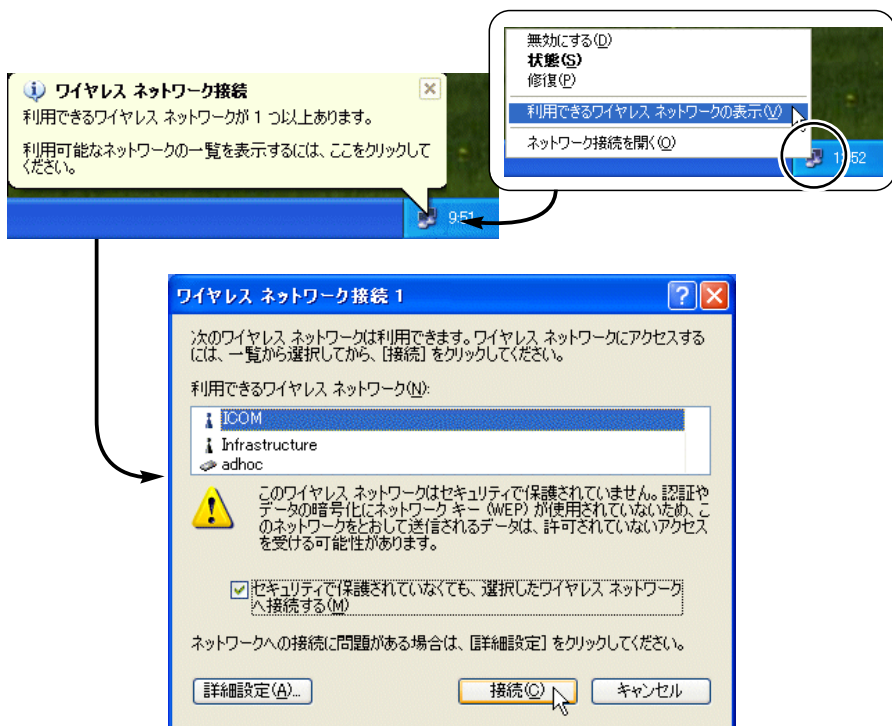
■ 本製品の設定ユーティリティでワイヤレスネットワーク接続する(※1-2章)

※本書で説明する機能を利用するには、本製品のドライバーとユーティリティがVer.1.35以上であることをお確かめください。

1-1. Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続を使う

【接続の手順】

1. 本製品のドライバーをインストール後、Windows XPのタスクバーに[ネットワーク]アイコンが表示されます。
2. 画面の指示にしたがって操作するか、マウスカーソルを[ネットワーク]アイコン上で右クリックして表示されるメニューから「利用できるワイヤレス ネットワークの表示(V)」をクリックします。
 - 「ワイヤレスネットワークへの接続」画面を表示します。



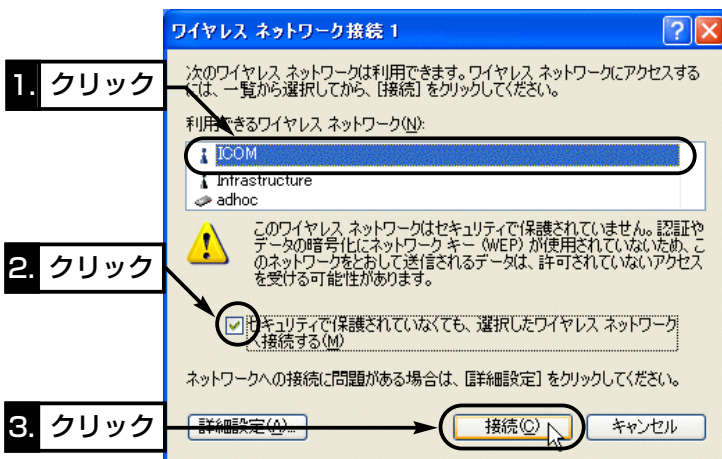
1 ワイヤレスネットワーク接続を使う

1-1. Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続を使う

【接続の手順】(つづき)

3. 本製品の無線伝送エリア内に、通信可能な無線アクセスポイントおよびアドホックモードで通信するパソコンが存在する場合は、[利用できるネットワーク(N)]にその機器の無線ネットワーク名(ESS ID)が表示されます。
 - ※表示された無線ネットワーク名の左には、通信相手の[無線ネットワークモード]をアイコンで表示します。
 - ※弊社製ネットワーク機器の[ESS ID]は、Windows XPで表記されている[SS ID]と同じ意味として使用しています。
4. 本製品とワイヤレス接続したい無線ネットワーク名をクリックします。
 - ※選んだ無線ネットワーク名の機器に暗号化が設定されている場合は、その機器の暗号化鍵(キー)を16進数(10桁または26桁)かASCII文字(5文字または13文字)で[ネットワークキー(K)]と[ネットワークキーの確認入力(Q)]に入力します。
5. <接続(C)> をクリックすると、その機器に接続して自動的に画面を閉じます。
 - 選択した機器の[ESS ID]や[WEP(キー)]の設定を本製品に自動設定します。
 - ※ほかの機器に通信を切り替えるときは、手順2.で[利用できるネットワーク(N)]から別の機器を選べます。
 - ※選んだ機器と接続できないときは、タスクバーに手順2.の画面が再度表示されます。
 - ※通信できないときは、暗号化鍵(キー)の入力に間違いがないことを確認してください。また、Pingコマンドなどでも接続を確認できます。

<暗号化されていないネットワークを選んだとき>



【接続の手順】(つづき)

〈暗号化されたネットワークを選んだとき〉

1. クリック 次のワイヤレス ネットワークは利用できます。ワイヤレス ネットワークの一覧から選択してから、[接続]をクリックしてください。

利用できるワイヤレス ネットワーク(N):

- ICOM
- Infrastructure
- adhoc

2. 入力する このワイヤレス ネットワークではネットワーク キー (WEP) の使用が必要です。このネットワークにアクセスするには、キーを入力してから [接続] をクリックしてください。

ネットワーク キー(K): *****

ネットワーク キーの 確認入力(Q): *****

3. 入力する このネットワークで IEEE 802.1X を有効にする(E)

ネットワークへの接続に問題がある場合は、[詳細設定] をクリックしてください。

[詳細設定(A)...] [接続(C)] [キャンセル]

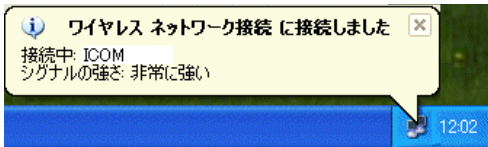
アクセスポイント側で「ANY」を拒否するように設定されている弊社製アクセスポイントは表示されません。

本製品の詳細設定を行うボタンです。

弊社製無線LAN機器の[キージェネレータ]欄に入力する値と間違わないよう注意してください。

4. クリック

6. 接続されると、Windows XPのタスクバーに次の画面を表示します。



本製品の設定は、「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」画面の[優先するネットワーク(P)]に自動的に追加されます。

追加されると、次回起動時は、[優先するネットワーク(P)]中に表示される機器を上から順番に検索して、接続可能な機器に自動で接続します。

※「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」画面の表示は、〈詳細設定(A)〉ボタンで表示できます。

1 ワイヤレスネットワーク接続を使う

1-1. Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続を使う(つづき)

【詳細設定について】

詳細設定(ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ)画面は、「ワイヤレスネットワークへの接続」画面の〈詳細設定(A)〉をクリックすると表示します。

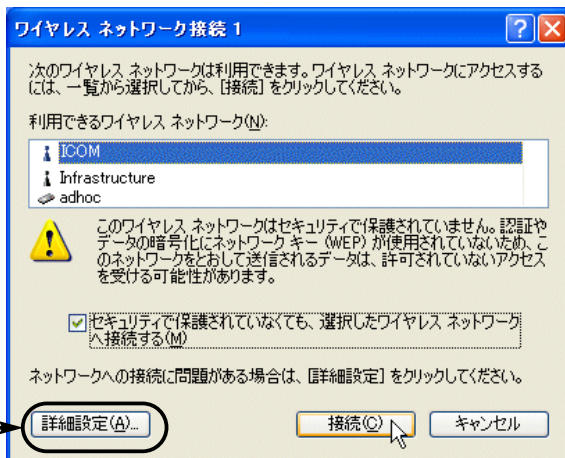
本製品で検索された無線ネットワーク名を[優先するネットワーク(P)]に手動で追加して接続したり、検索されない無線ネットワーク名を新規で追加できます。

■ 検索された無線ネットワーク名を手動で追加して接続するには

本製品で検索された無線ネットワーク名を[優先するネットワーク(P)]に手動で追加して本製品に接続する手順です。

【追加と接続の手順】

- 1.マウスを[ネットワーク]アイコン上で右クリック→「利用できるワイヤレス ネットワークの表示(V)」→ 〈詳細設定(A)〉 の順番に操作します。

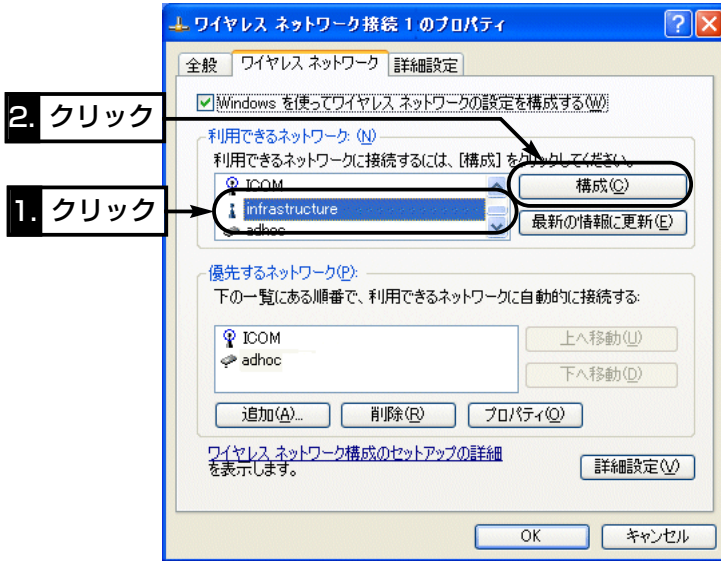


- 2.本製品と通信している無線ネットワーク名のアイコンには、「○」印が表示されますので、それ以外の無線ネットワーク名をクリックします。

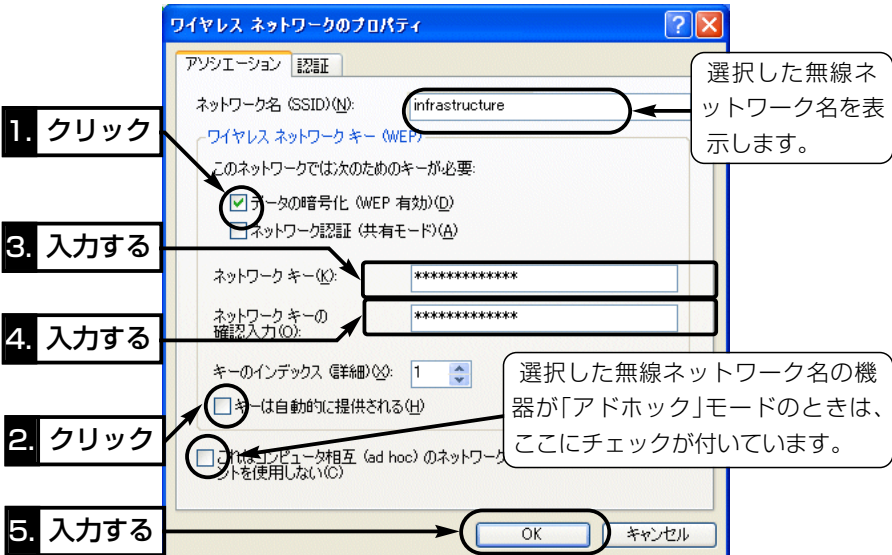
※選択した無線ネットワーク名が[優先するネットワーク(P)]に表示されている場合は、削除しないと追加できません。

【追加と接続の手順】(つづき)

3. <構成(C)>をクリックします。



4. ネットワークキー(WEP)の設定が必要なときは、選択した無線ネットワーク名の機器に設定されたキーと同じものを[ネットワーク キー(K)]と[ネットワークキーの確認入力(Q)]に入力してから、<OK>をクリックします。



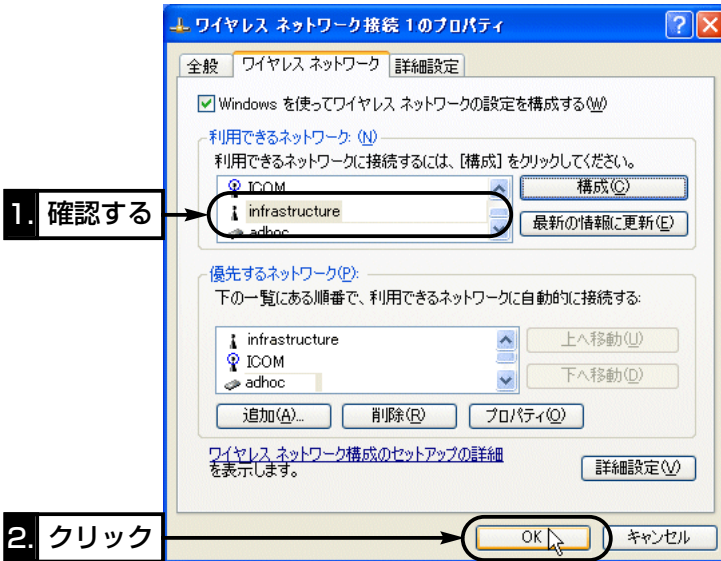
1 ワイヤレスネットワーク接続を使う

1-1. Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続を使う

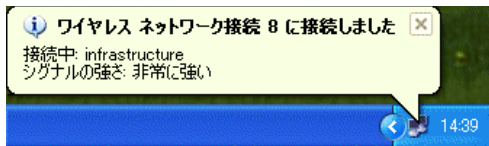
■ 検索された無線ネットワーク名を手動で追加して接続するには

【追加と接続の手順】(つづき)

5. 選択した無線ネットワーク名が[優先するネットワーク(P)]に追加されたことを確認して、〈OK〉をクリックします。



6. 接続が切り替わると、Windows XPのタスクバーに次の画面を表示します。



■ 検索されない無線ネットワーク名を新規で追加するには

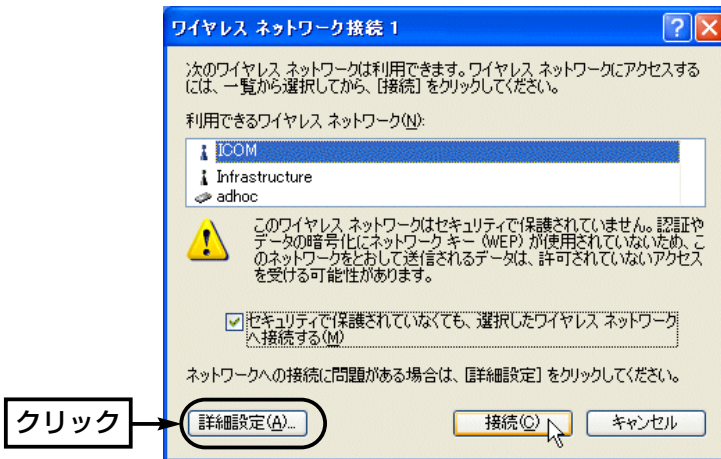
[利用できるネットワーク(N)]の中には表示されていない無線ネットワーク名を[優先するネットワーク(P)]に新規で追加するときの手順です。

次回起動時は、追加した機器を優先的に検索して接続されます。

追加した機器に接続できないときは、[優先するネットワーク(P)]に登録されているほかの機器を検索して接続します。

【追加の手順】

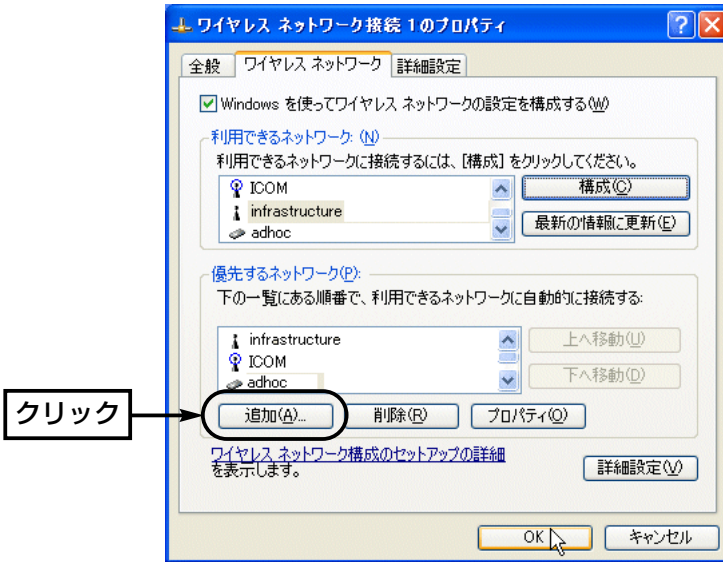
1. マウスを[ネットワーク]アイコン上で右クリック→「利用できるワイヤレス ネットワークの表示(V)」→〈詳細設定(A)〉の順番に操作します。



1 ワイヤレスネットワーク接続を使う

1-1. Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続を使う

- 検索されない無線ネットワーク名を新規で追加するには【追加の手順】(つづき)
2. <追加(A)>をクリックします。



【追加の手順】(つづき)

3.[ESS ID]や[WEP(キー)]を接続を予定する機器の設定条件にしたがって、設定します。

※弊社製ネットワーク機器の[ESS ID]は、Windows XPで表記されている[SS ID]と同じ意味として使用しています。

※Windows XPの[キーの長さ(L)]の設定は、[ネットワークキー(K)]の入力に応じて自動選択されます。

[キーの長さ(L)]の設定が「40ビット(10桁)」の場合は、弊社製の機器で「RC4:64ビット」に相当、[キーの長さ(L)]の設定が「104ビット(26桁)」の場合は、弊社製の機器で「RC4:128ビット」に相当します。

1. 入力する

2. クリック

4. 入力する

5. 入力する

3. クリック

6. クリック

設定する機器の無線ネットワーク名を入力。

設定する無線ネットワーク名の機器が「アドホック」モードのときは、ここにチェックを入れます。

1 ワイヤレスネットワーク接続を使う

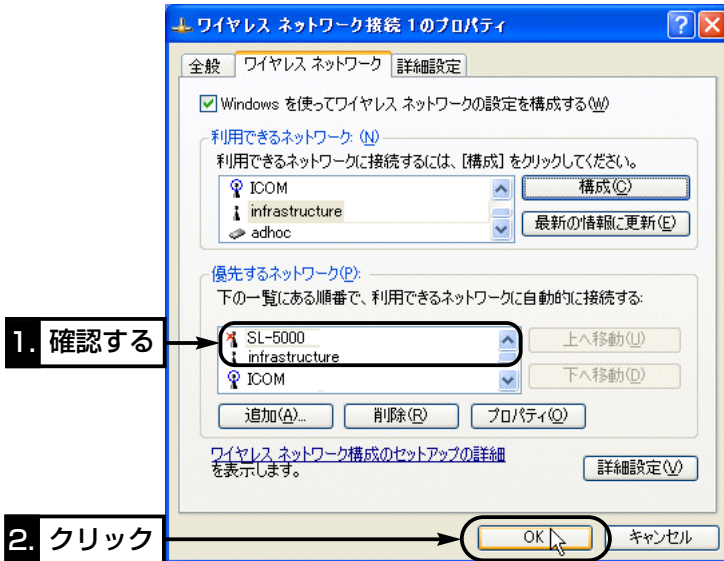
1-1. Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続を使う

■ 検索されない無線ネットワーク名を新規で追加するには

【追加の手順】(つづき)

4. [優先するネットワーク(P)]に追加されたことを確認して、〈OK〉をクリックすると完了です。

※追加された無線ネットワーク名のアイコンに表示される「×」印は、検索できないとき表示され、次回起動時に検出されると「×」印は消えます。

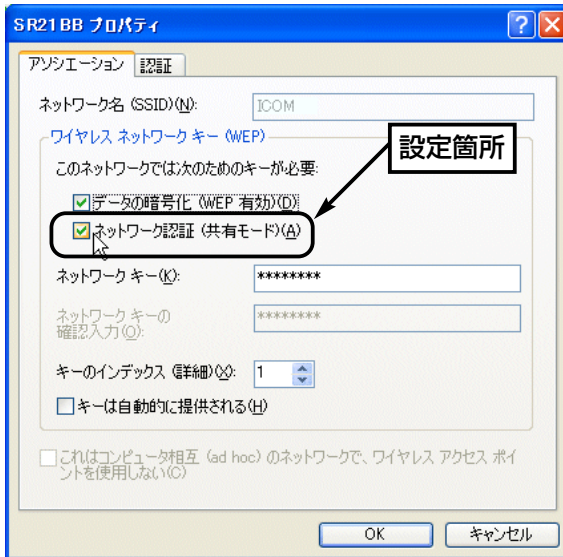


■ 認証モードについて

WEPセキュリティを使用する場合、通信する機器間で[認証モード]が異なると通信できません。

「シェアードキー」認証の場合は、[ネットワーク認証(共有モード)(A)]にチェックマークを入れてください。

※機器によっては、認証方式を選択できない場合がありますので、本製品の設定を変更してみるなどして通信を確認してください。



1 ワイヤレスネットワーク接続を使う

1-2. 本製品の設定ユーティリティーでワイヤレスネットワーク接続する

Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続(☞1-1章)を使用しない場合や、ご使用になるOSがWindows XP以外の場合は、本製品の設定ユーティリティーを使用してワイヤレスネットワーク接続できます。

■ Windows XPで、本製品の設定ユーティリティーを使用するには

Windows XPをご使用の場合、本製品のドライバーと設定ユーティリティーをインストール後は、Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続から本製品の設定を変更できるようになっています。

下記の手順で設定を変更すると、本製品の設定ユーティリティーから本製品の設定ができるようになります。

【変更の手順】

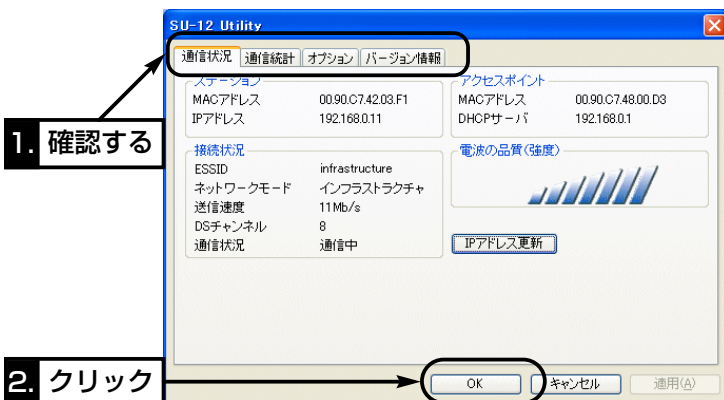
1. マウスを〈スタート〉→[プログラム(P)]→[本製品名 Utility]の順に操作して、設定ユーティリティーを起動します。
常駐を示すアイコンがタスクバーの上に表示され、起動が完了します。

電波の品質(強度)をアイコンの上に4段階表示します。



2. タスクバー上に表示されたアイコンを右クリックして表示するメニューから、「モニターを表示」を選択します。

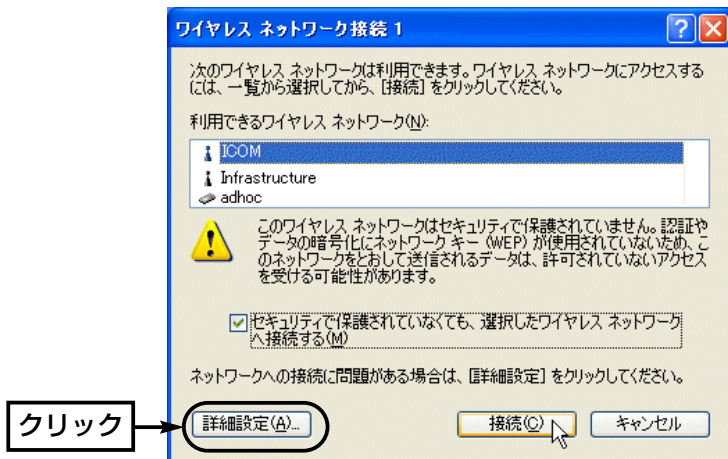
※次の画面のように、[通信設定]、[セキュリティ]、[APスキャン]、[プロファイル]のタブが表示されていない場合は、手順3.で設定を変更してください。



【変更の手順】(つづき)

3.「ワイヤレスネットワークへの接続」画面で〈詳細設定(A)〉をクリックします。

- 手順4.で記載する画面を表示します。



4.[Windows XPを使ってワイヤレス ネットワークの設定を構成する(W)]のチェックボックスをクリックして、チェックマークを外します。

5. 〈OK〉 をクリックします。



1

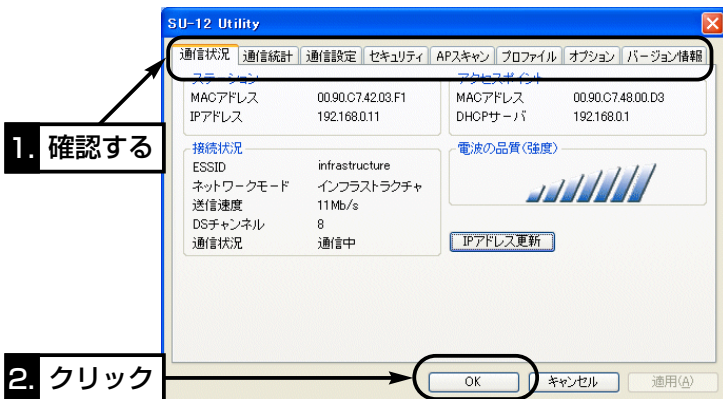
1 ワイヤレスネットワーク接続を使う

1-2. 本製品の設定ユーティリティーでワイヤレスネットワーク接続する

■ Windows XPで、本製品の設定ユーティリティーを使用するには【変更の手順】(つづき)

6. 本製品の設定ユーティリティーを起動しなおします。

次の画面のように、[通信設定]、[セキュリティ]、[APスキャン]、[プロファイル]のタブが追加されていれば、本製品の設定ユーティリティーで設定できます。



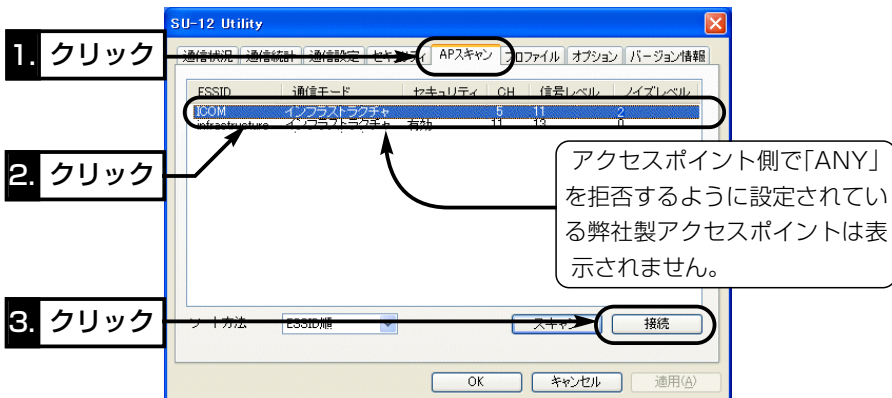
■ 設定ユーティリティーでワイヤレス接続する

Windows XPを例にワイヤレスネットワーク接続の手順を説明します。

設定ユーティリティーは、ほかのOSについても同じ操作です。

【確認の手順】

1. マウスを〈スタート〉→[プログラム(P)]→[本製品名 Utility]の順に操作して、設定ユーティリティーを起動します。
常駐を示すアイコンがタスクバーの上に表示され、起動が完了します。
2. タスクバー上に表示されたアイコンを右クリックして表示するメニューから、「モニターを表示」を選択します。
3. [APスキャン]タブをクリックすると、本製品の無線伝送エリア内に、通信可能な無線アクセスポイントおよびアドホックモードで通信するパソコンが存在する場合は、その機器の情報が一覧で表示されます。
4. 本製品とワイヤレス接続したい無線ネットワーク名(ESS ID)をクリックします。
※選んだ無線ネットワーク名の機器で、[セキュリティ]欄に「有効」と表示されているときは、[セキュリティ]タブで、暗号化を設定してください。
設定しないときは、その機器と接続できません。
アドホックモードで通信するパソコンの場合、暗号化の設定を検出できないため[セキュリティ]欄には「---」と表示しますので、通信相手に設定を確認してください。
5. 〈接続〉をクリックします。



1 ワイヤレスネットワーク接続を使う

1-2. 本製品の設定ユーティリティーでワイヤレスネットワーク接続する

■ 設定ユーティリティーでワイヤレス接続する

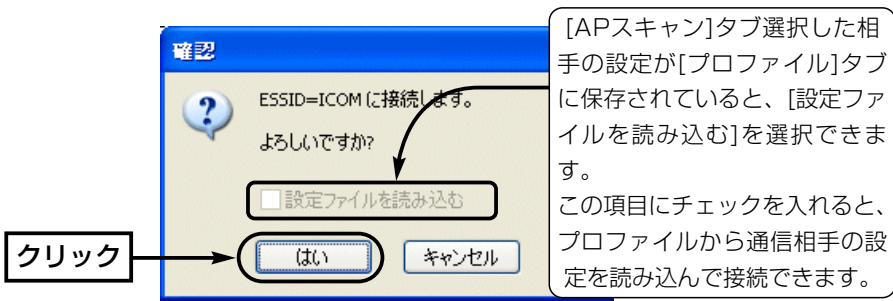
【確認の手順】(つづき)

6. <はい> をクリックします。

- 選択した機器の[ESS ID]が本製品に自動設定されます。

※次回起動時は、現在通信中の機器に自動接続されますので、ほかの機器に通信を切り替えるときは、手順1.~6.の操作をしてください。

※通信できないときは、[暗号化鍵(キー)]の入力に間違いがないことを確認してください。また、Pingコマンドなどでも接続を確認できます。

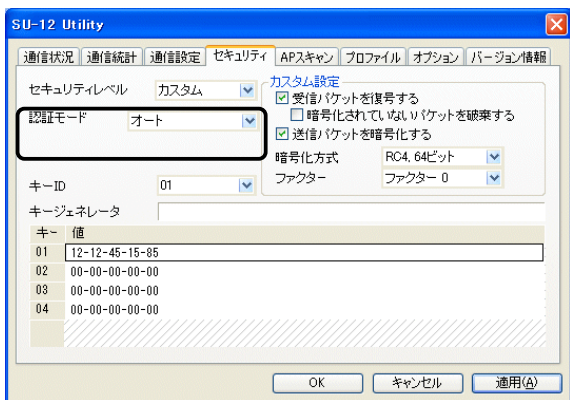


■ 認証モードについて

暗号化セキュリティーを使用する場合、通信する機器間で[認証モード]が異なると通信できません。

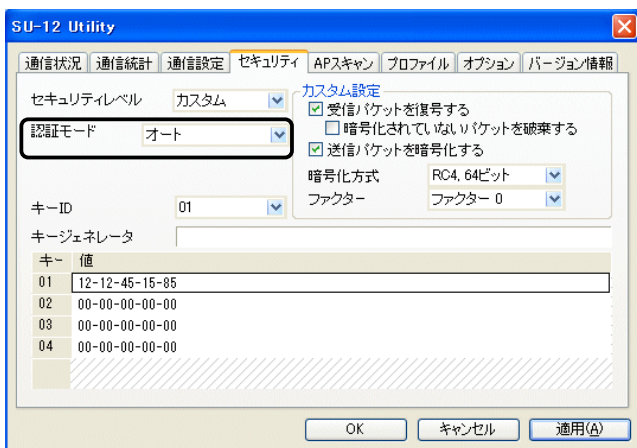
「シェアードキー」認証の場合は、[セキュリティ]タブの[認証モード]項目で「シェアードキー」が「オート」を選択してください。

※機器によっては、認証方式を選択できない場合がありますので、本製品の設定を変更してみるなどして通信を確認してください。



2-1. [セキュリティ]タブ

新しく追加された認証モードについて説明します。



■ 認証モード

暗号化を使用する無線LANからのアクセスに対する認証形式を設定します。

※通信相手と認証方式が異なると通信できません。

(出荷時の設定：オープンシステム)

「オープンシステム」： 無線LANのアクセスに対して認証を行いません。

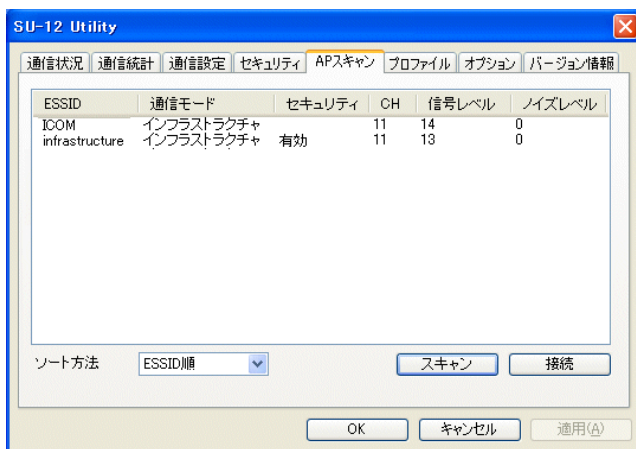
「シェアードキー」： 無線LANのアクセスに対して同じ暗号化鍵(キー)かどうかを認証します。

「オート」： 無線LANのアクセスに対して認証方式を自動で認識します。

2 設定ユーティリティについて

2-2. [APスキャン]タブ

本製品の無線伝送エリア内に存在する無線LAN機器の状況を表示します。



ESS ID 通信可能な無線LAN機器の無線ネットワーク名です。

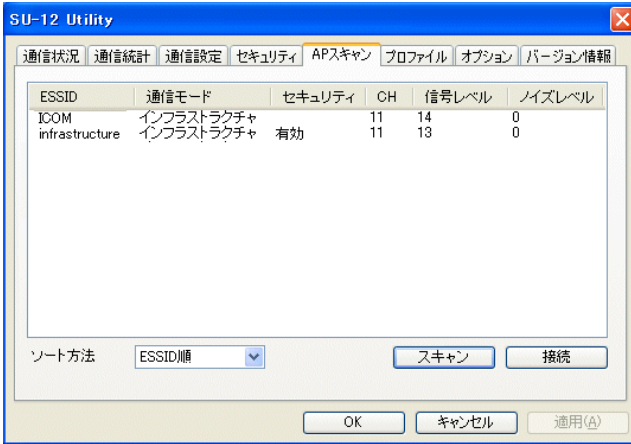
通信モード 通信可能な無線LAN機器の無線通信モードです。

セキュリティ 通信可能な無線アクセスポイントに暗号化鍵(キー)が設定されている場合は、「有効」と表示されます。設定されていない場合は、何も表示されません。また、アドホックモードで通信するパソコンの場合は、設定を検出できないため、「---」と表示します。

CH 通信可能な無線LAN機器が通信に使用しているチャンネル番号を表示します。

信号レベル 本製品が受信できる無線LAN機器の電波強度を表示します。数字が大きいくほど、強い電波を受信しています。

2-2. [APスキャン]タブ(つづき)



ノイズレベル ……………

本製品が受信できる無線LAN機器の信号に含まれるノイズの量です。

数字が小さいほど、信号に含まれるノイズが少ないことを意味します。

※本製品を使用している環境によってノイズの量が変化します。

※信号レベルの数字が大きくて、ノイズレベルの数字が小さいほど、[通信状況]タブやタスクバー上に表示される[電波の品質(強度)]表示が良好になります。

〈スキャン〉ボタン …

通信可能な無線LAN機器を再度検索して、最新の一覧表示にします。

〈接続〉ボタン ……………

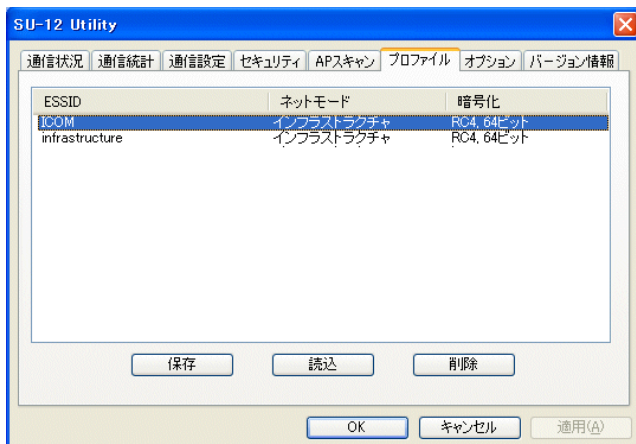
[ESS ID]の設定を一覧から選んだ無線LAN機器の設定値に切り替えて、その無線LAN機器との通信を開始します。

※選んだ無線LAN機器に暗号化鍵が設定されている場合は、[セキュリティ]タブで設定するか、該当する[ESS ID]のプロファイルを読み込んでから接続してください。

2 設定ユーティリティについて

2-3. [プロファイル]タブ

[通信設定]タブと[セキュリティ]タブの設定内容を、無線ネットワーク名ごとに保存でき、その一覧を表示します。



〈保存〉ボタン ………

[通信設定]タブと[セキュリティ]タブに設定されている内容をプロファイルとして保存します。

※すでに保存されているプロファイルの無線ネットワーク名と同じ場合は、上書きされます。

※〈適用(A)〉ボタンが上記画面の状態でないときは、〈適用(A)〉をクリックしてからでないと、プロファイルとして保存できません。

〈読み込〉ボタン ………

一覧からクリックして選択された無線ネットワーク名のプロファイルを、[通信設定]タブと[セキュリティ]タブに読み込みます。

※読み込んだプロファイルは、〈適用(A)〉をクリックすることで、本製品の設定に反映されます。

〈削除〉ボタン ………

一覧からクリックして選択された無線ネットワーク名のプロファイルをパソコンから削除します。

高品質がテーマです。

アイコム株式会社

本 社	547-0003	大阪市平野区加美南1-1-32	
北海道営業所	003-0806	札幌市白石区菊水6条2-2-7	TEL 011-820-3888
仙台営業所	983-0857	仙台市宮城野区東十番丁54-1	TEL 022-298-6211
東京営業所	130-0021	東京都墨田区緑1-22-14	TEL 03-5600-0331
名古屋営業所	468-0066	名古屋市天白区元八事3-249	TEL 052-832-2525
大阪営業所	547-0004	大阪市平野区加美鞍作1-6-19	TEL 06-6793-0331
広島営業所	733-0842	広島市西区井口3-1-1	TEL 082-501-4321
四国営業所	760-0071	高松市藤塚町3-19-43	TEL 087-835-3723
九州営業所	815-0032	福岡市南区塩原4-5-48	TEL 092-541-0211

A-6190I-2J

© 2002 Icom Inc.

● サービスについてのお問い合わせは各営業所サービス係宛にお願いします。



ワイヤレス接続説明書

WIRELESS LAN UNIT

SU-12

2.4GHz SS無線LANカード

SL-12

SL-120

この説明書は、本製品の追加機能について説明
しています。
取扱説明書と併せてご覧ください。

本書の構成について

1章：Windows XP用

2章：Windows 共通用

ワイヤレスネットワーク接続を使う

1

設定ユーティリティについて

2

もくじ

第1章 ワイヤレスネットワーク接続を使う ————— 1

1-1. Windows XP標準の	
ワイヤレスネットワーク接続を使う	1
■ 検索された無線ネットワーク名を	
手動で追加して接続するには	4
■ 検索されない無線ネットワーク名を	
新規で追加するには	7
■ 認証モードについて	10
1-2. 本製品の設定ユーティリティーで	
ワイヤレスネットワーク接続する	11
■ Windows XPで、本製品の	
設定ユーティリティーを使用するには	11
■ 設定ユーティリティーでワイヤレス接続する	14
■ 認証モードについて	15

第2章 設定ユーティリティーについて ————— 16

2-1. [セキュリティ]タブ	16
2-2. [APスキャン]タブ	17
2-3. [プロファイル]タブ	19

本製品が接続されたパソコンの無線伝送エリア内で、本製品と通信可能な無線アクセスポイントやアドホックモードで通信する無線端末を検索して表示します。表示された無線アクセスポイントや無線端末に本製品をワイヤレス接続するには、次の2通りの方法があります。

■ Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続を使う(☞ 1-1章)

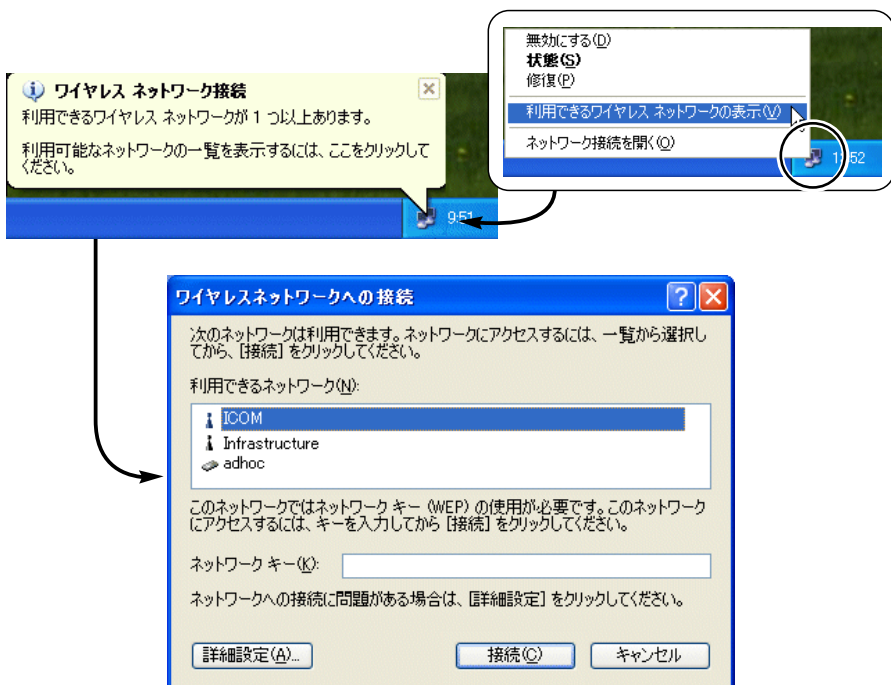
■ 本製品の設定ユーティリティでワイヤレスネットワーク接続する(☞ 1-2章)

※本書で説明する機能を利用するには、本製品のドライバーとユーティリティがVer. 1.35以上であることをお確かめください。

1-1. Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続を使う

【接続の手順】

1. 本製品のドライバーをインストール後、Windows XPのタスクバーに[ネットワーク]アイコンが表示されます。
2. 画面の指示にしたがって操作するか、マウスカーソルを[ネットワーク]アイコン上で右クリックして表示されるメニューから「利用できるワイヤレス ネットワークの表示(V)」をクリックします。
 - 「ワイヤレスネットワークへの接続」画面を表示します。



1 ワイヤレスネットワーク接続を使う

1-1. Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続を使う

【接続の手順】(つづき)

3. 本製品の無線伝送エリア内に、通信可能な無線アクセスポイントおよびアドホックモードで通信するパソコンが存在する場合は、[利用できるネットワーク(N)]にその機器の無線ネットワーク名(ESS ID)が表示されます。
 - ※表示された無線ネットワーク名の左には、通信相手の[無線ネットワークモード]をアイコンで表示します。
 - ※弊社製ネットワーク機器の[ESS ID]は、Windows XPで表記されている[SS ID]と同じ意味として使用しています。
4. 本製品とワイヤレス接続したい無線ネットワーク名をクリックします。
 - ※選んだ無線ネットワーク名の機器に暗号化が設定されている場合は、その機器の暗号化鍵(キー)を16進数(10桁または26桁)かASCII文字(5文字または13文字)で[ネットワークキー(K)]と[ネットワークキーの確認入力(Q)]に入力します。
5. <接続(C)> をクリックすると、その機器に接続して自動的に画面を閉じます。
 - 選択した機器の[ESS ID]や[WEP(キー)]の設定を本製品に自動設定します。
 - ※ほかの機器に通信を切り替えるときは、手順2.で[利用できるネットワーク(N)]から別の機器を選べます。
 - ※選んだ機器と接続できないときは、タスクバーに手順2.の画面が再度表示されます。
 - ※通信できないときは、暗号化鍵(キー)の入力に間違いがないことを確認してください。
 - また、Pingコマンドなどでも接続を確認できます。

【接続の手順】(つづき)

1. クリック → ワイヤレスネットワークへの接続

次のネットワークは利用できません。ネットワークにアクセスする
 ため、[接続]をクリックしてください。

利用できるネットワーク(N):

- ICOM
 - Infrastructure
 - adhoc

2. 入力する → ネットワークキー(K): 1212121212

このネットワークではネットワークキー (WEP) の使用が必要です。このネットワーク
 にアクセスするには、キーを入力してから [接続] をクリックしてください。

ネットワークへの接続に問題がある場合は、[詳細設定] をクリックしてください。

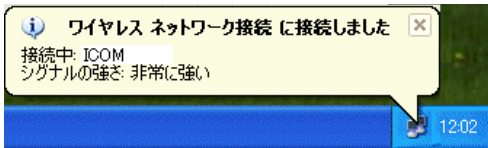
3. クリック → [接続] ボタン

アクセスポイント側で「ANY」
 を拒否するように設定されてい
 る弊社製アクセスポイントは表
 示されません。

本製品の詳細設定を行うボ
 タンです。

弊社製無線LAN機器の[キーエ
 ネレータ]欄に入力する値と間違
 わないように注意してください。

6. 接続されると、Windows XPのタスクバーに次の画面を表示します。



本製品の設定は、「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」画面の[優先するネットワーク(P)]に自動的に追加されます。

追加されると、次回起動時は、[優先するネットワーク(P)]中に表示される機器を上から順番に検索して、接続可能な機器に自動で接続します。

※「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」画面の表示は、〈詳細設定(A)〉ボタンで表示できます。

1 ワイヤレスネットワーク接続を使う

1-1. Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続を使う(つづき)

【詳細設定について】

詳細設定(ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ)画面は、「ワイヤレスネットワークへの接続」画面の〈詳細設定(A)〉をクリックすると表示します。

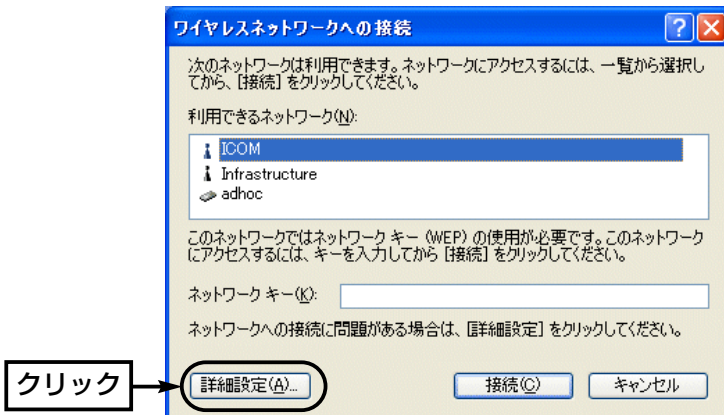
本製品で検索された無線ネットワーク名を[優先するネットワーク(P)]に手動で追加して接続したり、検索されない無線ネットワーク名を新規で追加できます。

■ 検索された無線ネットワーク名を手動で追加して接続するには

本製品で検索された無線ネットワーク名を[優先するネットワーク(P)]に手動で追加して本製品に接続する手順です。

【追加と接続の手順】

- 1.マウスを[ネットワーク]アイコン上で右クリック→「利用できるワイヤレス ネットワークの表示(V)」→ 〈詳細設定(A)〉 の順番に操作します。

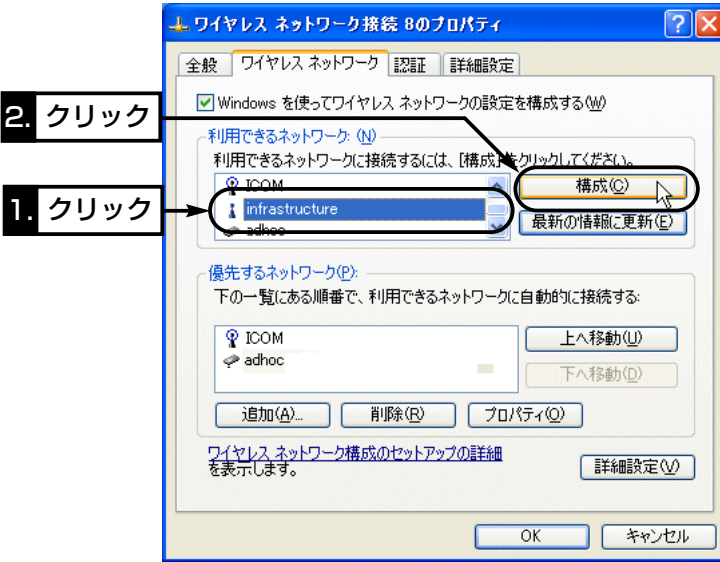


- 2.本製品と通信している無線ネットワーク名のアイコンには、「○」印が表示されますので、それ以外の無線ネットワーク名をクリックします。

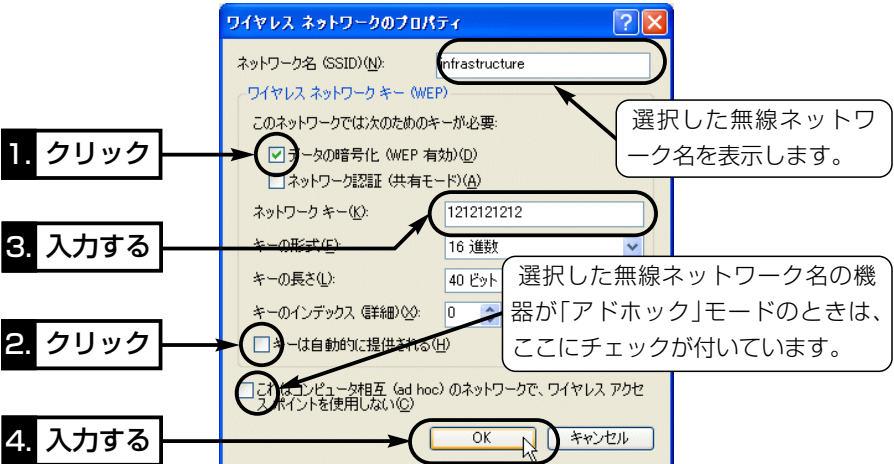
※選択した無線ネットワーク名が[優先するネットワーク(P)]に表示されている場合は、削除しないと追加できません。

【追加と接続の手順】(つづき)

3. <構成(C)>をクリックします。



4. ネットワークキー(WEP)の設定が必要なときは、選択した無線ネットワーク名の機器に設定されたキーと同じものを[ネットワーク キー(K)]と[ネットワークキーの確認入力(Q)]に入力してから、<OK>をクリックします。



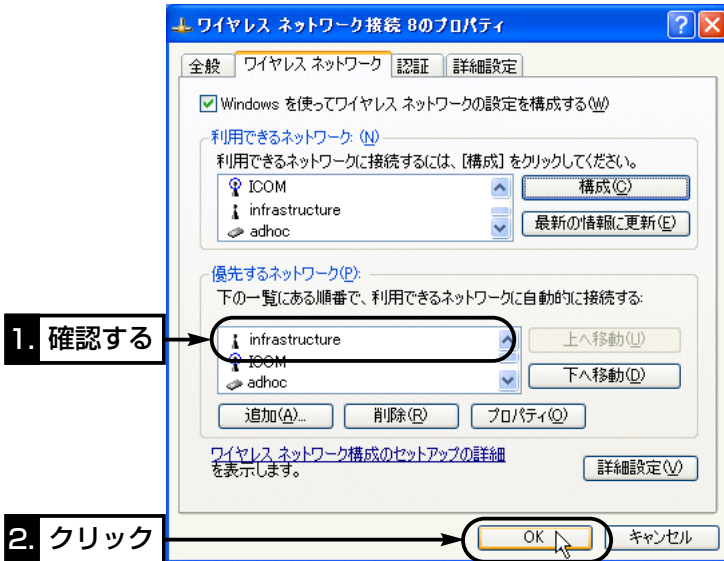
1 ワイヤレスネットワーク接続を使う

1-1. Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続を使う

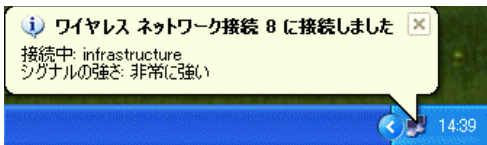
■ 検索された無線ネットワーク名を手動で追加して接続するには

【追加と接続の手順】(つづき)

5. 選択した無線ネットワーク名が[優先するネットワーク(P)]に追加されたことを確認して、〈OK〉をクリックします。



6. 接続が切り替わると、Windows XPのタスクバーに次の画面を表示します。



■ 検索されない無線ネットワーク名を新規で追加するには

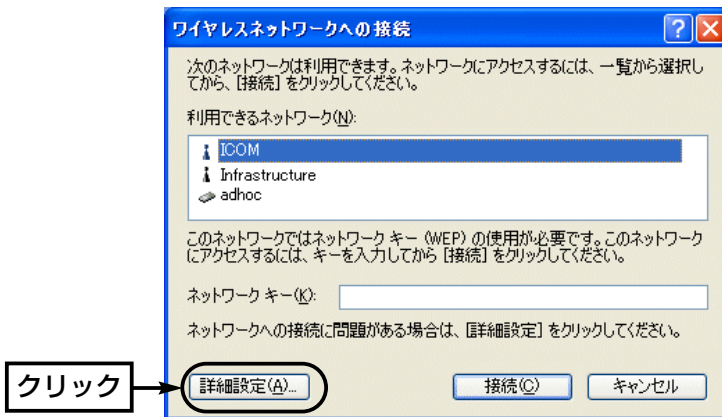
[利用できるネットワーク(N)]の中には表示されていない無線ネットワーク名を [優先するネットワーク(P)]に新規で追加するときの手順です。

次回起動時は、追加した機器を優先的に検索して接続されます。

追加した機器に接続できないときは、[優先するネットワーク(P)]に登録されているほかの機器を検索して接続します。

【追加の手順】

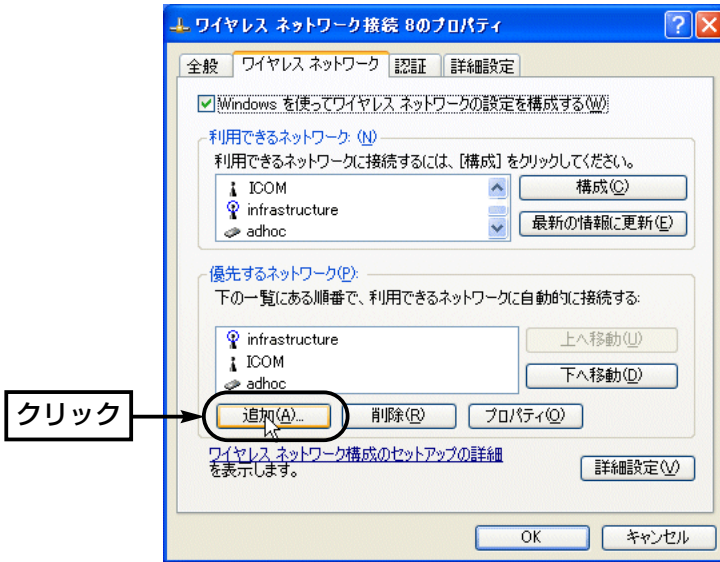
1. マウスを[ネットワーク]アイコン上で右クリック→「利用できるワイヤレス ネットワークの表示(V)」→〈詳細設定(A)〉の順番に操作します。



1 ワイヤレスネットワーク接続を使う

1-1. Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続を使う

- 検索されない無線ネットワーク名を新規で追加するには【追加の手順】(つづき)
2. <追加(A)>をクリックします。



【追加の手順】(つづき)

3.[ESS ID]や[WEP(キー)]を接続を予定する機器の設定条件にしたがって、設定します。

※弊社製ネットワーク機器の[ESS ID]は、Windows XPで表記されている [SS ID]と同じ意味として使用しています。

※Windows XPの[キーのインデックス(詳細)(X)]を選択できる範囲は、「0(1)~3(4)」です。カッコ()内は、弊社製ネットワーク機器の[キー ID]を選択できる範囲で、[キーのインデックス(詳細)(X)]と[キー ID]は同じ意味として機能します。

例えば、[キー ID]が「1」のときは、[キーのインデックス(詳細)(X)]を「0」に設定すると同じ設定値として認識します。

※Windows XPの[キーの長さ(L)]の設定は、[ネットワークキー(K)]の入力に応じて自動選択されます。

[キーの長さ(L)]の設定が「40ビット(10桁)」の場合は、弊社製の機器で「RC4:64ビット」に相当、[キーの長さ(L)]の設定が「104ビット(26桁)」の場合は、弊社製の機器で「RC4:128ビット」に相当します。

The image shows a screenshot of the 'Wireless Network Properties' dialog box in Windows XP. The dialog box has a blue title bar and contains several fields and checkboxes. Five numbered callouts (1-5) point to specific elements: 1. '入力する' (Input) points to the 'ネットワーク名 (SSID)(N)' field containing 'AP3000HS'. 2. 'クリック' (Click) points to the 'このネットワークでは次のためのキーが必要:' section, specifically the checked 'データの暗号化 (WEP 有効)(O)' checkbox. 3. 'クリック' (Click) points to the 'キーのインデックス (詳細)(X)' dropdown menu showing '0'. 4. '入力する' (Input) points to the 'ネットワークキー (K)' field containing '1414141414'. 5. 'クリック' (Click) points to the 'OK' button. There are also three text boxes with arrows pointing to the dialog: one pointing to the SSID field with the text '設定する機器の無線ネットワーク名を入力。', one pointing to the key length dropdown with the text '弊社製と選択範囲が異なりますので、設定には、対比に注意してください。', and one pointing to the 'データの暗号化' checkbox with the text '設定する無線ネットワーク名の機器が「アドホック」モードのときは、ここにチェックを入れます。'. The dialog box also includes fields for 'ネットワークキー (K)', 'キーの形式 (F)' (set to '16 進数'), 'キーの長さ (L)' (set to '40 ビット (10 桁)'), and 'キーのインデックス (詳細)(X)' (set to '0'). There are also checkboxes for 'このネットワークは自動的に提供される (H)' (unchecked) and 'これはコンピュータ相互 (ad hoc) のネットワークで、ワイヤレス アクセスポイントを使用しない (O)' (checked).

1 ワイヤレスネットワーク接続を使う

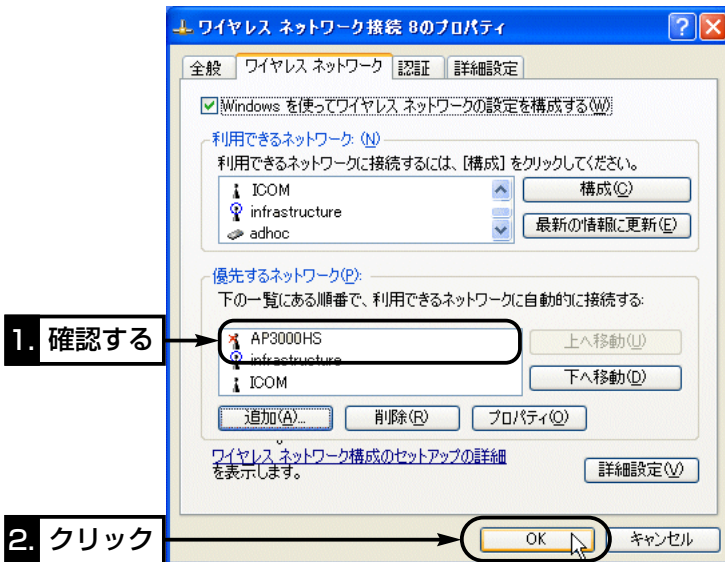
1-1. Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続を使う

■ 検索されない無線ネットワーク名を新規で追加するには

【追加の手順】(つづき)

4. [優先するネットワーク(P)]に追加されたことを確認して、〈OK〉をクリックすると完了です。

※追加された無線ネットワーク名のアイコンに表示される「×」印は、検索できないとき表示され、次回起動時に検出されると「×」印は消えます。

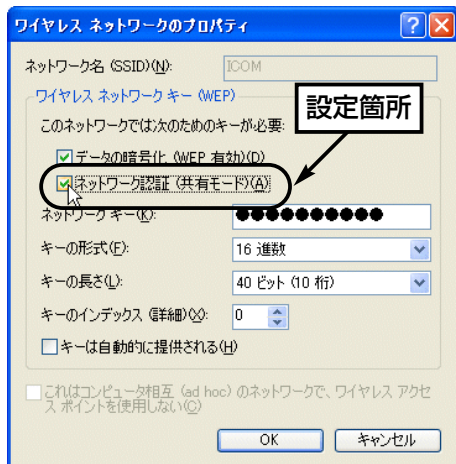


■ 認証モードについて

WEPセキュリティを使用する場合、通信する機器間で[認証モード]が異なると通信できません。

[シールドキー]認証の場合は、[ネットワーク認証(共有モード)(A)]にチェックマークを入れてください。

※機器によっては、認証方式を選択できない場合がありますので、本製品の設定を変更してみるなどして通信を確認してください。



1-2. 本製品の設定ユーティリティでワイヤレスネットワーク接続する

Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続(※1-1章)を使用しない場合や、ご使用になるOSがWindows XP以外の場合は、本製品の設定ユーティリティを使用してワイヤレスネットワーク接続できます。

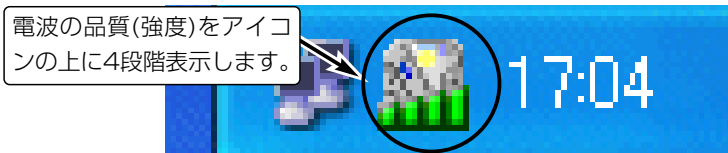
■ Windows XPで、本製品の設定ユーティリティを使用するには

Windows XPをご使用の場合、本製品のドライバーと設定ユーティリティをインストール後は、Windows XP標準のワイヤレスネットワーク接続から本製品の設定を変更できるようになっています。

下記の手順で設定を変更すると、本製品の設定ユーティリティから本製品の設定ができるようになります。

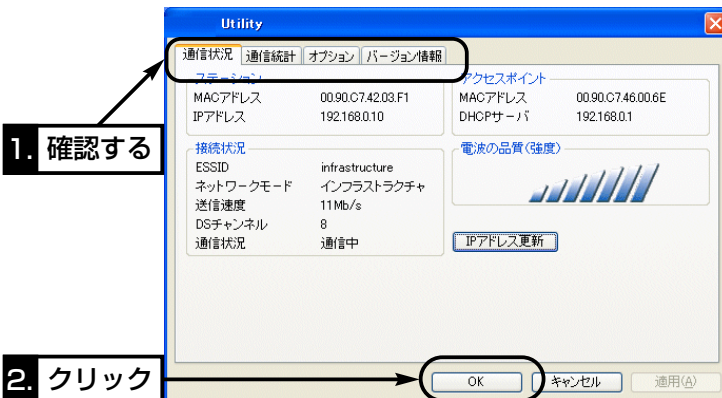
【変更の手順】

1. マウスを〈スタート〉→[プログラム(P)]→[本製品名 Utility]の順に操作して、設定ユーティリティを起動します。
常駐を示すアイコンがタスクバーの上に表示され、起動が完了します。



2. タスクバー上に表示されたアイコンを右クリックして表示するメニューから、「モニターを表示」を選択します。

※次の画面のように、[通信設定]、[セキュリティ]、[APスキャン]、[プロファイル]のタブが表示されていない場合は、手順3.で設定を変更してください。



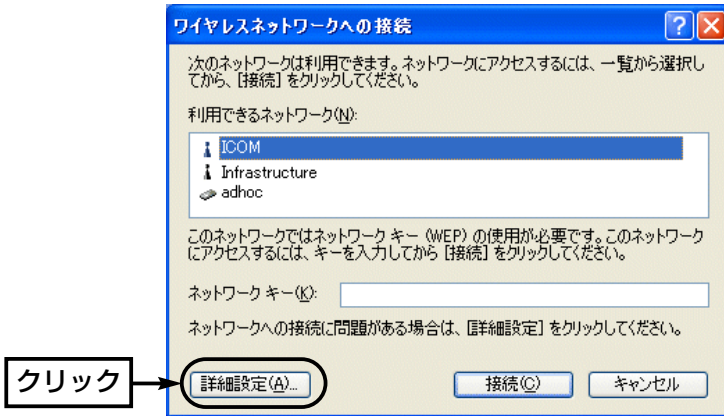
1 ワイヤレスネットワーク接続を使う

1-2. 本製品の設定ユーティリティーでワイヤレスネットワーク接続する

■ Windows XPで、本製品の設定ユーティリティーを使用するには
【変更の手順】(つづき)

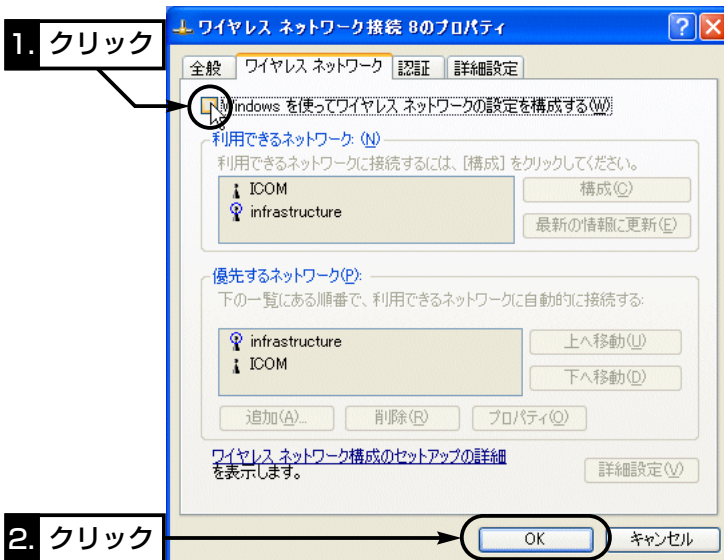
3. 「ワイヤレスネットワークへの接続」画面で〈詳細設定(A)〉をクリックします。

- 手順4. で記載する画面を表示します。



4. [Windows XPを使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する(W)]のチェックボックスをクリックして、チェックマークを外します。

5. 〈OK〉をクリックします。



■ Windows XPで、本製品の設定ユーティリティを使用するには
【変更の手順】(つづき)

6. 本製品の設定ユーティリティを起動しなおします。

次の画面のように、[通信設定]、[セキュリティ]、[APスキャン]、[プロファイル]のタブが追加されていれば、本製品の設定ユーティリティで設定できます。



1 ワイヤレスネットワーク接続を使う

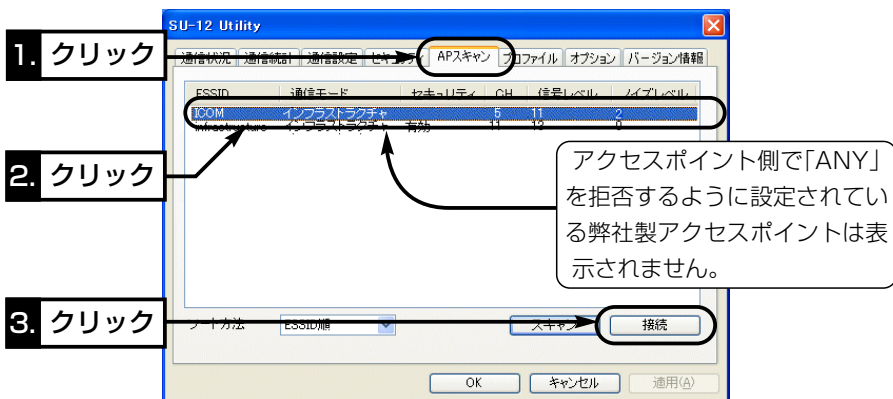
1-2. 本製品の設定ユーティリティーでワイヤレスネットワーク接続する

■ 設定ユーティリティーでワイヤレス接続する

Windows XPを例にワイヤレスネットワーク接続の手順を説明します。
設定ユーティリティーは、ほかのOSについても同じ操作です。

【確認の手順】

1. マウスを〈スタート〉→[プログラム(P)]→[本製品名 Utility]の順に操作して、設定ユーティリティーを起動します。
常駐を示すアイコンがタスクバーの上に表示され、起動が完了します。
2. タスクバー上に表示されたアイコンを右クリックして表示するメニューから、「モニターを表示」を選択します。
3. [APスキャン]タブをクリックすると、本製品の無線伝送エリア内に、通信可能な無線アクセスポイントおよびアドホックモードで通信するパソコンが存在する場合は、その機器の情報が一覧で表示されます。
4. 本製品とワイヤレス接続したい無線ネットワーク名(ESS ID)をクリックします。
※選んだ無線ネットワーク名の機器で、[セキュリティ]欄に「有効」と表示されているときは、[セキュリティ]タブで、暗号化を設定してください。
設定しないときは、その機器と接続できません。
アドホックモードで通信するパソコンの場合、暗号化の設定を検出できないため[セキュリティ]欄には「---」と表示しますので、通信相手に設定を確認してください。
5. 〈接続〉をクリックします。



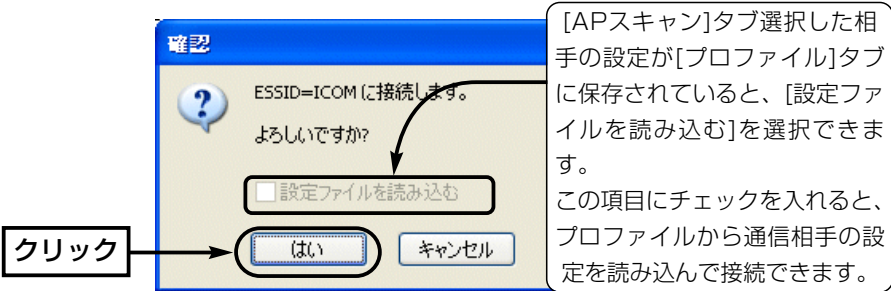
【確認の手順】(つづき)

6. <はい> をクリックします。

- 選択した機器の[ESS ID]が本製品に自動設定されます。

※次回起動時は、現在通信中の機器に自動接続されますので、ほかの機器に通信を切り替えるときは、手順1.~6.の操作をしてください。

※通信できないときは、[暗号化鍵(キー)]の入力に間違いがないことを確認してください。また、Pingコマンドなどでも接続を確認できます。

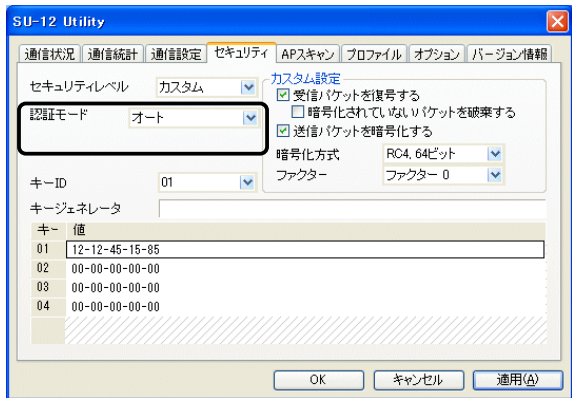


■ 認証モードについて

暗号化セキュリティを使用する場合、通信する機器間で[認証モード]が異なると通信できません。

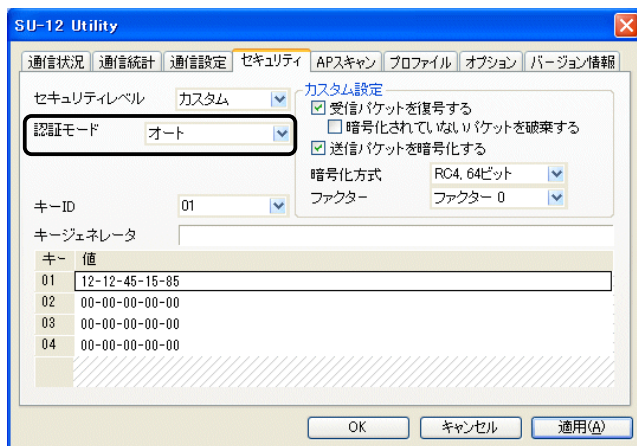
「シェアードキー」認証の場合は、[セキュリティ]タブの[認証モード]項目で「シェアードキー」が「オート」を選択してください。

※機器によっては、認証方式を選択できない場合がありますので、本製品の設定を変更してみるなどして通信を確認してください。



2-1. [セキュリティ]タブ

新しく追加された認証モードについて説明します。



■ 認証モード

暗号化を使用する無線LANからのアクセスに対する認証形式を設定します。

※通信相手と認証方式が異なると通信できません。

(出荷時の設定：オープンシステム)

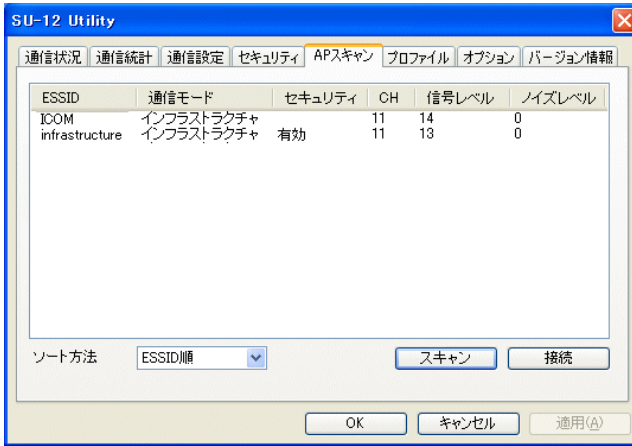
「オープンシステム」： 無線LANのアクセスに対して認証を行いません。

「シェアードキー」： 無線LANのアクセスに対して同じ暗号化鍵(キー)かどうかを認証します。

「オート」： 無線LANのアクセスに対して認証方式を自動で認識します。

2-2. [APスキャン]タブ

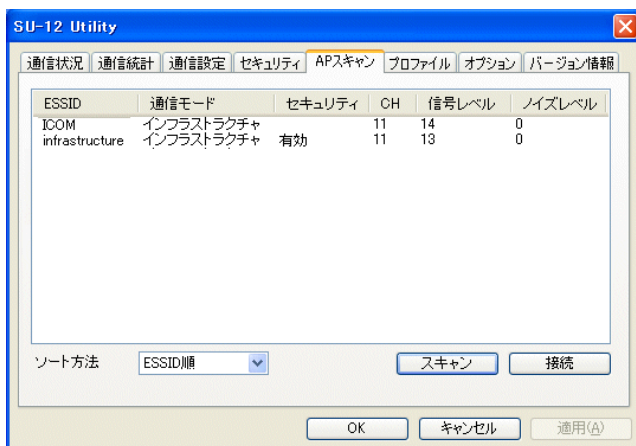
本製品の無線伝送エリア内に存在する無線LAN機器の状況を表示します。



- ESS ID** 通信可能な無線LAN機器の無線ネットワーク名です。
- 通信モード** 通信可能な無線LAN機器の無線通信モードです。
- セキュリティ** 通信可能な無線アクセスポイントに暗号化鍵(キー)が設定されている場合は、「有効」と表示されます。設定されていない場合は、何も表示されません。また、アドホックモードで通信するパソコンの場合は、設定を検出できないため、「---」と表示します。
- CH** 通信可能な無線LAN機器が通信に使用しているチャンネル番号を表示します。
- 信号レベル** 本製品が受信できる無線LAN機器の電波強度を表示します。数字が大きいほど、強い電波を受信しています。

2 設定ユーティリティについて

2-2. [APスキャン]タブ(つづき)



ノイズレベル ……………

本製品が受信できる無線LAN機器の信号に含まれるノイズの量です。

数字が小さいほど、信号に含まれるノイズが少ないことを意味します。

※本製品を使用している環境によってノイズの量が変化します。

※信号レベルの数字が大きくて、ノイズレベルの数字が小さいほど、[通信状況]タブやタスクバー上に表示される[電波の品質(強度)]表示が良好になります。

〈スキャン〉ボタン ……

通信可能な無線LAN機器を再度検索して、最新の一覧表示にします。

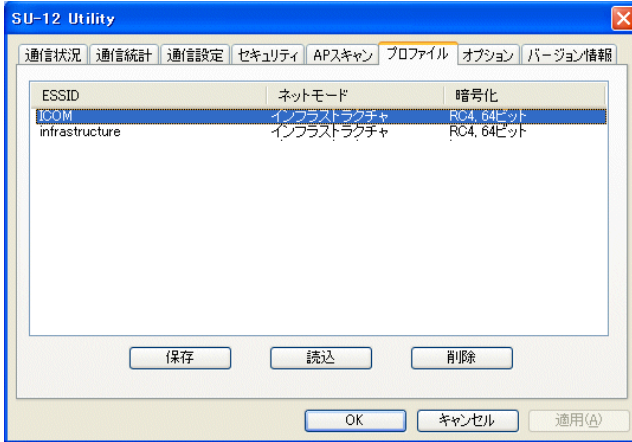
〈接続〉ボタン ……………

[ESS ID]の設定を一覧から選んだ無線LAN機器の設定値に切り替えて、その無線LAN機器との通信を開始します。

※選んだ無線LAN機器に暗号化鍵が設定されている場合は、[セキュリティ]タブで設定するか、該当する[ESS ID]のプロファイルを読み込んでから接続してください。

2-3. [プロファイル]タブ

[通信設定]タブと[セキュリティ]タブの設定内容を、無線ネットワーク名ごとに保存でき、その一覧を表示します。



〈保存〉ボタン ………

[通信設定]タブと[セキュリティ]タブに設定されている内容をプロファイルとして保存します。

※すでに保存されているプロファイルの無線ネットワーク名と同じ場合は、上書きされます。

※〈適用(A)〉ボタンが上記画面の状態でないときは、〈適用(A)〉をクリックしてからでないと、プロファイルとして保存できません。

〈読込〉ボタン ………

一覧からクリックして選択された無線ネットワーク名のプロファイルを、[通信設定]タブと[セキュリティ]タブに読み込みます。

※読み込んだプロファイルは、〈適用(A)〉をクリックすることで、本製品の設定に反映されます。

〈削除〉ボタン ………

一覧からクリックして選択された無線ネットワーク名のプロファイルをパソコンから削除します。

高品質がテーマです。

アイコム株式会社

本 社	547-0003	大阪市平野区加美南1-1-32	
北海道営業所	003-0806	札幌市白石区菊水6条2-2-7	TEL 011-820-3888
仙台営業所	983-0857	仙台市宮城野区東十番丁54-1	TEL 022-298-6211
東京営業所	130-0021	東京都墨田区緑1-22-14	TEL 03-5600-0331
名古屋営業所	468-0066	名古屋市天白区元八事3-249	TEL 052-832-2525
大阪営業所	547-0004	大阪市平野区加美鞍作1-6-19	TEL 06-6793-0331
広島営業所	733-0842	広島市西区井口3-1-1	TEL 082-501-4321
四国営業所	760-0071	高松市藤塚町3-19-43	TEL 087-835-3723
九州営業所	815-0032	福岡市南区塩原4-5-48	TEL 092-541-0211

● サービスについてのお問い合わせは各営業所サービス係宛にお願いします。